

事業概要

- 所在地: 渋川市小野子
- 路線名: 主要地方道 渋川下新田線
- 事業内容: 線形改良 延長 1.1 km、幅 7.5m
- 全体事業費: 約4億円
- 事業期間: 平成25年度～令和9年度(15年間)
- 現在の交通量(H27): 3,527台/日(自動車)  
29人/12時間(歩行者)  
0台/12時間(自転車)
- 計画交通量(R12): 4,900台/日(自動車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

- ・地域の観光振興を支援するため

急カーブを  
ゆるくします

地元  
の声

- ・「道の駅中山盆地」へ行く際に利用するので、円滑に通行できるようにしてほしいです。(地元住民)
- ・急カーブが連続しているため、交通事故が発生しそうで怖いです。(道路利用者)
- ・日当たりが悪く冬場は路面が凍結するため、改善されることを期待します。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
周辺観光施設の観光客数	12万人(R1年度)	12万人(維持)
急カーブ数	2箇所	0箇所

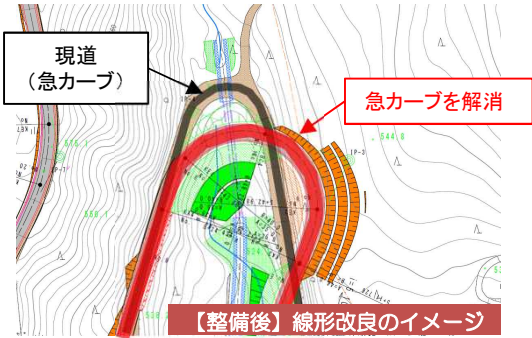
実施前

- ◆急カーブが連続し、冬場には路面が凍結するため、危険な状況です。

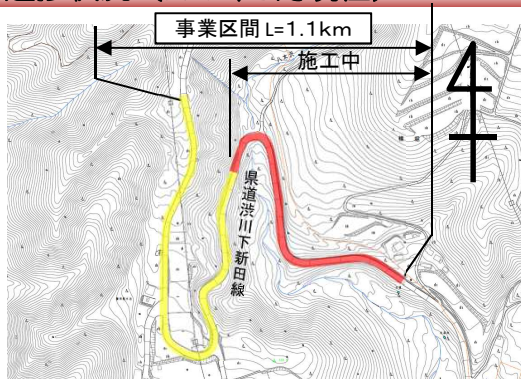


実施後

- ◆急カーブと凍結箇所が改善され、安全に走行できるようになります。



事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

令和3年度は、河川内のボックスカルバートを施工しました。令和4年度は、引き続き道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

